



傘と傘の間を通り抜けたり、大人は奥の落ち着いたスペースが気になって、子供たちは手前の賑やかな様子に興味を惹かれたり、



近隣住宅にも配慮しつつ、駐車場側はちょっと落ち着いた居場所になったり、



まちの傘を訪れると、いつも誰かが居て賑わっていたり、人の存在を感じてなんとなく安心できたり、



農家の人が農作業をしたり、興味を持った子供達もお手伝いしたり、しぜんの傘の小窓からは子供だからこそ見える景色があったり、



Plan S1:100

子供達が広場で遊んだり、ベンチに座って話したり、外にいる人も中にいる人もなんとなく互いの存在を感じたり、

バス停で駅に向かうバスを待っている間、よく会う人と少し話してみたり、バス停から見えるいこいの傘の様子に興味を持ちたり、

高齢者施設の人や匂いに誘われた子供たちが食堂へ来たり、近所の人が野菜を買いに来たり

畑から傘の下や間を行き交う人たちの様子が見えたり、通りを歩くと沢山の興味に惹かれてワクワクしたり、

